

第 15 回 運営推進会議報告書

令和 6 年 5 月

近況・活動報告

施設名 : デイサービスさくら
施設種類 : 地域密着型通所介護
開催日時 : 令和6年5月
開催場所 : デイサービスさくら
参加者 : 利用者様 1名
地域住民代表 1名
介護支援専門員 2名
出雲市役所高齢者福祉課 1名
事業所職員 3名

【近況・活動報告】

◎施設内外の研修参加状況

- ・介護福祉士実務者研修 2名参加
- ・高齢者虐待防止研修 (R6.4 内部研修)
- ・入浴研修 (R6.4 内部研修)

◎防災訓練

- ・土砂災害時における避難訓練の実施 (R6.5 月)

今回は、北山の地すべり、土石流等の土砂災害が発生したと想定し、利用者様 13 名、職員 5 名体制で高浜コミュニティーセンターまで車で避難を行った。

◎行事活動報告

12 月 さくら忘年会・クリスマス会

R6.

2 月 節分祭

3 月 ヘアーセット&写真撮影会(HAIRSALON365,出張撮影しあわせのたねまき様)

4 月 桜・菜の花お花見ドライブ
青空ランチ会

【高齢者虐待について】

◎高齢者虐待防止委員会の開催

- 開催日時： 令和6年4月19日（金）
参加者： 委員会構成メンバー 介護職員4名
目的： 安全な職場づくりへのアプローチ
内容： ・虐待防止に向けた取り組みについて
・現在の職場環境や安全性について
・利用者及び職員の安全性向上につながる取り組みについて

◎虐待防止研修の開催

- 開催日時： 令和6年4月26日（金）
参加者： 介護・看護職員10名
内容： 動画を視聴し感想や意見報告を行った。
『ちょこっとカンファ「チーム作り・ケア作り」～排泄ケア・入浴編～』

職員同士のコミュニケーションや対話を持つ機会を意識的に作り、風通しの良い職場作りを行い、様々な観点から「働く人の安心感」を得る方法を今後も継続して考えていく

【入浴研修について】

◎入浴研修の開催

- 開催日時： 令和6年4月12日（金）
講師： ほっとみるくいずも 岡村 PT
参加者： 介護・看護職員10名
内容： ・入浴介助技術の向上、事故を防ぐリスク管理、
安全管理の向上について
・利用者様の自立支援・重度化防止への取り組みについて

【防災訓練について】

開催日時：令和6年5月8日（水）14時半～

避難場所：高浜コミュニティーセンター

参加者：利用者様 13名(1名体調不良につき不参加)、職員 5名

移動時間：13分20秒

〈訓練設定〉

指揮班 ⇒土砂災害が発生したことを職員に伝える。避難場所を確認する。

車両への乗車介助を行う。

ホールリーダーより避難完了報告を受ける。→最後に乗車、移動する。

ホールリーダー ⇒利用者様に避難の旨を伝える。避難時間の計測開始。

サブリーダーに車の手配・必要物資積載を依頼する。誘導班に利用者様の誘導を依頼する。付き添い、車いす移動の利用者様の指示を行う。全員がホール内から移動したか確認し、最後にホールを出る。

サブリーダー ⇒ ホールリーダーから指示を受け車両の手配・必要物資積載を行う。
車両への乗車介助を行う。

誘導班 ⇒ 車いすや付き添いが必要な利用者様に付き添い、玄関へ安全に移動する。
移動後、玄関から車両へ誘導（1名）、他はホールと玄関をピストンする

〈感想〉

- ・計画通りにスムーズに ホール→玄関→車へと移動できた
- ・車の向きを利用者様に乗りやすい向きに配車し、乗り安かった。
（避難の進行方向とは逆になるが、送迎時の車の向きに配置）
- ・職員の声掛けで落ち着いて移動することができた

〈反省点〉

- ・避難訓練のアナウンスが伝わっていない利用者様があった
→聞こえにくい利用者様も多く、ホワイトボードに内容や注意点等を記入する。
- ・ホール内は「残っている利用者様はいないか」ホールリーダーが最後に確認したが、車に乗られる際の確認（名前のチェック）もする必要があった
→「誰が乗られたか、誰がまだなのか」乗車介助している職員には分かりにくかったため、その日の利用者名簿等でチェックする

利用者状況について

※令和 6年 4月30日現在

登録者数 41名

男性：5名 女性 36名

平均介護度

男性：1.6 女性：1.8 平均：1.7

平均年齢

男性：86.4歳 女性：87.5歳

	月	火	水	木	金	土
男性	2	2	1	2	0	2
女性	14	15	13	14	18	8
合計	16	17	14	16	18	10

令和5年11月～令和 6年4月までの新規利用者 7名
(男性0名 女性7名)

年令・地区別統計

令和6年度4月31日現在

	年令	～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
出雲市	里方町						1			1		2
	矢尾町						2		1			3
	平野町									2		2
	矢野町				1				1			2
	渡橋町											0
	大津町							1				1
	小山町								1			1
	大社町					2	2	4	2			10
	浜町							1				1
	東林木町							3	1			4
	中野町						1					1
	荻杼町						1	2				3
	稲岡町							1	1			2
	大塚町							1				1
	日下町								1			1
	荒茅町								1			1
	常松町								2			2
	高岡町							1	2			3
	平田町								1			1
合計		0	0	0	1	2	7	14	15	2	0	41

第 15 回 運営推進会議 報告書

デイサービスさくら

【 意見交換・感想等 】

【補足】

◎研修についての説明

・介護福祉士実務者研修

1 名は、昨年の 11 月に実務者研修終了、その後介護福祉の資格を取得した。もう一名は現在研修参加中。

・虐待防止研修

『ちょこっとカンファでチーム作り、ケア作り』という内容の動画視聴を行い、内容についての感想や意見交換を行った。

ちょこっとカンファとは→職員のケアの悩みや困りごとの相談を受けた時に、その場で職員で共有し考える方法。ちょこっとカンファをこまめに行い、一人で悩みを抱え込まず、問題を解決できる様さくらでも行っている。相談しやすい環境を作るためにも日頃から職員間のコミュニケーションや対話を持つ時間を意識的に持つようにしている。また、カンファレンスではできていない所ではなく、できているところに着目し、安心して話せる場を持つように心掛けている。

・入浴内部研修

研修の講師の岡村 PT よりリハビリ専門職からの視点での意見、入浴加算Ⅱの目的等の説明を行う。

地域住民代表

- ・今まではデイサービスという場は、本人の意思というよりも、“行かされている”という印象が強かったですが、今日お話を聞いたり、皆様のご様子を見学しお話しをする中で皆様が、「ここに来て〇〇をする」等と目的を持って来られていると感じました。
- ・個々に好きな活動をされて楽しみがあると感じました。
- ・男性利用者様も少ないですが来られているなと思いました。
- ・昼食は、ここで作られていますか？

介護支援専門員

- ・ 特色があり質の高いサービスを提供されていると思います。出来ない事へのサポートもされていると思いました。
- ・ 介護経験が浅い職員さんが多いが良いものを取り入れて挑戦する姿が良いと思います。これが地域密着型サービスのあるべき姿ではないかと思います。

DS

- ・ 最初はデイサービスへは行きたくない、好きなように過ごしたいと言う思いを持っておられるご利用者様も多いですが、ご利用が始まると、自宅で健康に過ごすためにも、デイサービスへ通うことは大事であると実感され、積極的に運動や活動に参加されています。機能訓練にも積極的に取り組まれご自身で過ごし方を考えてご利用されています。
- ・ 出来ないと思うと言われるご利用者様が殆どですが、やってみると出来そうだと出来た、もう少しいろいろやってみようと自信に変わっていく過程で喜びを共有できることが嬉しいです。